



# フォートレオン®

動物用医薬品

製品名:フォートレオン

使用にあたっては本添付文書をよく読むこと

### ●成分及び分量

本品1mL中に、イミダクロプリド100.0mg、ベルメトリン500.0mgを含有する。

### ●用法及び用量

体重1kg当たりイミダクロプリド10mg及びベルメトリン50mgを基準量とした以下の投与量を、犬の



肩甲骨間の被毛を分け、容器の先端を皮膚に付けて滴下する。なお、4.0mLビベットあるいはそれ以上の量を組み合わせて投与する場合は、数力所に分けて滴下する。

体 重	用 量
2kg以上4kg未満	0.4mLビベット1個全量
4kg以上8kg未満	0.8mLビベット1個全量
8kg以上16kg未満	1.6mLビベット1個全量
16kg以上32kg未満	3.2mLビベット1個全量
32kg以上40kg未満	4.0mLビベット1個全量
40kg以上	適切なビベットの組み合わせ

### ●効能又は効果

犬:ノミ及びマダニの駆除、蚊の忌避

### 【中栓のはずし方】

ご使用になる際には下記の手順にしたがって中栓を取ってからお使いください。



1.

キャップを外します。



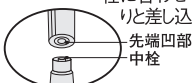
2.

キャップをひっくり返し、先端の凹部を中栓に合わせてしっかりと差し込みます。



3.

キャップをひねり、中栓をねじ切ります。これで準備完了です。



安全にお使いいただくために  
—よく読んで理解してお使いください—

### ●使用上の注意

#### 【一般的注意】

- (1) 本剤は効能・効果において定められた目的のみ使用すること。
- (2) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- (3) 本剤は獣医師の適切な指導の下で使用すること。

#### 【使用者に対する注意】

- (1) 万一、身体に異常を来した場合や誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちにクロロニコチニル系及びピレスロイド系殺虫剤を使用した旨を医師に申し出て診察を受けること。クロロニコチニル系及びピレスロイド系の殺虫剤に対する特定の解毒剤は知られていない。
- (2) 本剤投与後24時間は、投与部位に直接触れないこと。また、投与したことを知らない人も触れないように注意すること。特に小児が、投与した犬に触れないように注意すること。

危険物第四類 第三石油類  
危険等級Ⅲ 火気厳禁  
N-メチル-2-ピロリドン

- (3) 飲食をしながら投与しないこと。
- (4) 喫煙をしながら投与しないこと。
- (5) 本剤が使用者の目や口に入らないように注意すること。
- (6) 使用した後、又は皮膚に付着した場合は、まれに皮膚に過敏症状(アレルギー、炎症及び刺痛等)を認めることがあるので、石けん及び水で洗浄すること。万一、目に入った場合は、水で十分洗い流すこと。皮膚又は眼に刺激が残る場合は医師の診察を受けること。

#### 【犬に対する注意】

##### 1.制限事項

- (1) 本剤は6週齢以下の子犬には投与しないこと。
- (2) 本剤は体重2kg未満の犬には使用しないこと。

##### 2.副作用

- (1) 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- (2) 犬が投与直後に投与部位を舐めた場合、流涎を引き起こすことがあるので、本剤投与直後に投与部位を舐めないよう注意すること。同居犬、特に子犬の場合に注意すること。
- (3) 本剤の投与により、投与部位に軽度の皮膚刺激性が認められることがある。

##### 3.適用上の注意

- (1) 本剤は猫には使用しないこと。本剤を含むピレスロイド系薬剤を誤って猫に投与すると中毒を起こすことがあり、まれに死亡に至る症例が報告されている。
- (2) 本剤の蚊に対する忌避効果による犬糸状虫(フィラリア)感染予防は期待できないので、犬糸状虫症の予防を目的として使用しないこと。
- (3) 本剤が投与する動物の目や口に入らないように注意すること。
- (4) 犬の外用のみに使用すること。
- (5) 月1回のシャンプーは、本剤のノミ及びマダニの駆除効果に影響を及ぼすことはない。なお、蚊については検討していない。
- (6) ノミ、マダニ及び蚊の発生状況により異なるが、本剤のノミ及びマダニに対する駆除効果は5~6週間、蚊に対する忌避効果は約1ヵ月間持続する。



##### 【取扱い上の注意】

- (1) 使用済みの空容器等は、放置せず、地方公共団体条例等に従い速やかに処分すること。
- (2) 本剤が魚類の生息している水域や水槽等に入らないように注意すること。

##### 【保管上の注意】

- (1) アルミ袋の開封後は1年以内に使用すること。
- (2) 本剤の取扱いには十分注意し、他の医薬品、食品、飼料等と区別し、小児の手の届かないところに保管すること。
- (3) 直射日光を避け、なるべく湿気の少ない涼しい所に保存すること。

##### 【その他の注意】

- (1) 本剤に含まれている溶剤は、接触したプラスチック、皮革製品、布地及び塗装面に付くと跡が残る場合がある。投与部位がよく乾くまで、接触しないようにすること。
- (2) 本剤の有効成分であるベルメトリンは、犬の体表及び犬が触れた毛布等に長時間残るので、飼育者等は注意すること。

製造販売元(輸入発売元)

バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部  
〒100-8265 東京都千代田区丸の内1-6-5  
www.bayer-ah.jp

Bayer

①②

D2